

ダイバーシティ

【女性活躍の推進】



行政系職員の管理職層女性割合：



20.0%

東京都職員
(管理職)
【2019年4月】



5.3%

国家公務員
(本省課室長相当職)
【2019年7月】

女性首長によるびじょんネットワーク：

- 日本全体で女性の活躍を後押しするため、全国の女性首長と経営者による会議「女性首長によるびじょんネットワーク」を開催
- 「女性首長によるびじょんネットワーク宣言」を発表（全国36名の女性首長が署名）

【参加首長：21名】

小池知事、吉村知事（山形県）
石井市長（君津市）、小野市長（伊豆の国市）、末松市長（鈴鹿市）、久保田市長（宇部市）、松下市長（武蔵野市）、茂木市長（安中市）
藤田市長（加茂市）中川市長（宝塚市）、池田市長（新見市）、藤井市長（周南市）、染谷市長（島田市）、越市長（大津市）
山崎町長（外ヶ浜町）、村田町長（二宮町）、清水町長（播磨町長）
大澤町長（長瀬町）、池田町長（いの町）、藪内町長（美浜町）
真瀬町長（野木町）

※この他ビデオメッセージ・代読メッセージ：15名

ダイバーシティ

【子供を安心して生み育てられる環境づくり】

待機児童の解消

(2016年4月)

8,466人



(2019年4月)

3,690人

約5,000人解消
【半世紀ぶり】

保育サービス
利用児童数

(2016年4月)

261,705人



(2018年度)

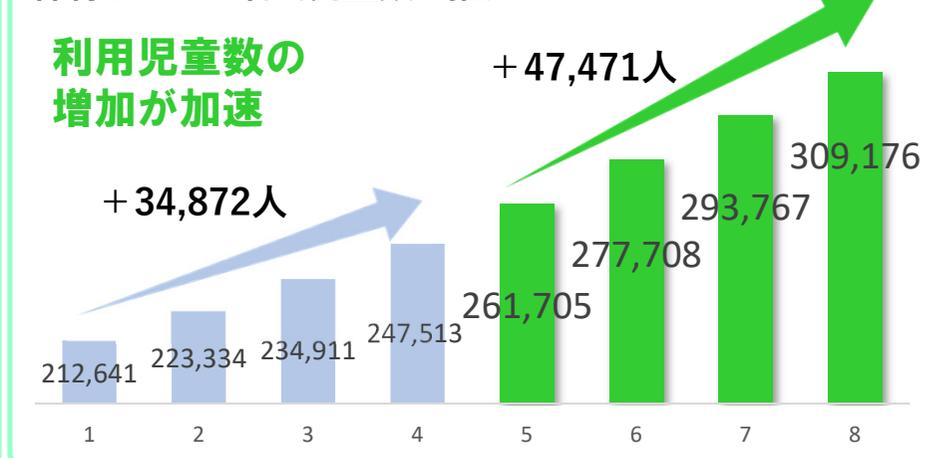
309,176人

47,471人増加

待機児童数の推移：



保育サービス利用児童数の推移：



学童クラブ
登録児童数

(2017年5月1日)

100,869人



(2019年5月1日)

110,331人

9,462人増加

児童福祉士の数

(2015年)

209人



(2019年)

315人

106人増

ダイバーシティ

【少子社会対策の推進】

保育士の年収 《東京都・女性》	(2015年)	350万円	▶	(2018年)	431万円	81万円増
		322万円	▶		356万円	34万円増
保育士の平均勤続年数 《東京都・女性》	(2015年)	6.0年	▶	(2018年)	7.8年	1.8年増
		7.7年	▶		8.2年	0.5年増

保育人材の確保・定着に向けた取組例：

○保育士等キャリアアップ補助	<ul style="list-style-type: none"> 保育人材の確保・定着を促進し、保育サービスの質の向上を図ることを目的として、保育士等キャリアアップ補助金を創設 保育人材のキャリアアップを支援し、人材の確保・定着及び離職防止を図るとともに、保育士の処遇改善保育サービスの質の向上を図る。
○保育従事職員宿舍借り上げ支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 保育人材の確保・離職防止を図るため、保育従事職員用の宿舍の借り上げを行う事業者を支援することを目的として実施 宿舍借り上げ支援を行う区市町村に対し、その経費の一部を補助
○保育人材確保事業	<ul style="list-style-type: none"> 保育士有資格者の再就職等を支援するため、就職支援研修・就職相談会を実施 コーディネーターを配置し、就職相談から定着までの支援を強化 保育の仕事に興味のある高校生を対象に、職場体験等を実施

ダイバーシティ

【バリアフリー化の推進】

東京2020競技施設、
観光施設等の道路の
バリアフリー化

(2017年度末)

約**34**km完了
〔**41.5%**〕



(2018年度末)

約**55**km完了
〔**67.1%**〕

21km整備
〔**25.6%**〕

うち観光施設
周辺の都道

(2017年度末)

約**6** km完了
〔**27.3%**〕



(2018年度末)

約**12**km完了
〔**54.5%**〕

6 km整備
〔**27.2%**〕

駅、生活関連施設等
を結ぶ都道
のバリアフリー化

(2016年度末)

約**9** km完了



(2018年度末)

約**24**km完了

15km整備

エレベータ整備による
1ルート確保
(地下鉄)

(2015年度末)

85.8%完了



(2018年度末)

92.8%完了

7.0%上昇

トイレの洋式化
(都営地下鉄)

(2016年度末)

約**4** 割完了



(2018年度末)

約**7** 割完了

3 割上昇

ホームドア整備
(JR・私鉄利用者
10万人/日の駅)

(2016年度末)

補助**6** 駅
整備完了**0** 駅



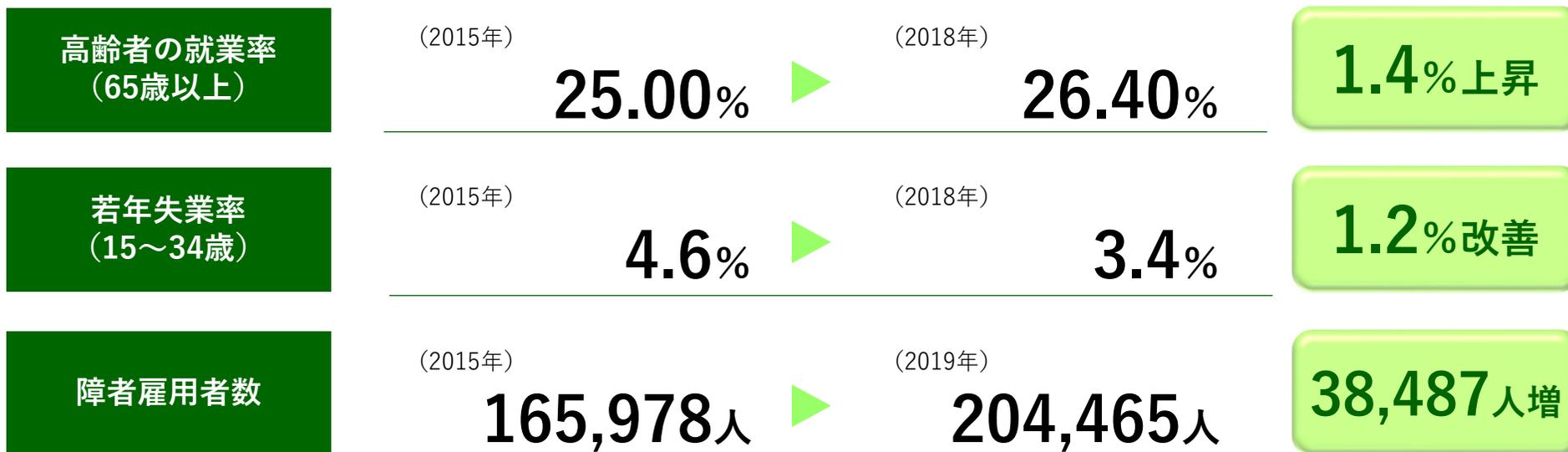
(2018年度末)

補助**20** 駅
整備完了**10** 駅

補助：**14** 駅増
整備完了**10** 駅増

ダイバーシティ

【高齢者・若者・障がい者の就業環境の改善】



【女性・高齢者・若者の活躍推進】



ダイバーシティ

【高齢者が安心して暮らせる地域社会の実現】

特別養護老人ホーム
の整備（定員数）

（2016年度末）

45,916床

（2018年度末）

48,429床

2,513床増

特別養護老人ホームの整備：

○定期借地権の一時金に対する補助や整備費の高騰分への加算措置などにより、第7期整備期間の3か年（2018年～2020年）では第5期、第6期を上回る整備を達成する見込み



介護老人保健施設
の整備（定員数）

（2016年度末）

21,125人分

（2018年度末）

21,635人分

510人分増

認知症高齢者
グループホーム
の整備（定員数）

（2016年度末）

10,260人分

（2018年度末）

11,093人分

833人分増

サービス付き高齢者向け
住宅等の整備（定員数）

（2016年度末）

累計 18,653戸

（2018年度末）

累計 20,751戸

2,098戸増

ダイバーシティ

【ライフワーク・バランスの充実】

働き方改革の推進
(働き方改革宣言企業)

(2016年度末)

累計 **1,003社**

(2018年度末)

累計 **3,410社**

2,407社増

TOKYO働き方改革宣言企業：従業員の長時間労働の削減及び年次有給休暇等の取得促進のため、2～3年後の目標及び取組内容を定めTOKYO働き方改革宣言を行い、全社的に取り組む企業等

企業（従業員30人以上）
のテレワーク導入率

(2017年6月末時点)

6.8%

(2017年7月末時点)

25.1%

18.3%上昇

【快適通勤に向けた取り組み】

快適通勤に向けた
取組の推進
(時差Biz参加企業)

(2017年度末)

338社

(2020年1月10日時点)

1,498社

1,160社増

スムーズBiz：都民や企業による交通行動の工夫やテレワーク環境の整備、多様な働き方を後押し
こうした取組を総合的に進め、東京2020大会のレガシーとして、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルを
社会に定着させ、全ての人々がいきいきと働き、活躍できる社会の実現を目指す

2020TDM

- 東京2020大会における円滑な大会運営／輸送の実現と、経済活動の維持との両立を図るため、交通需要を抑制する取組

時差Biz

- 満員電車の混雑緩和は、社会の生産性向上のための重要な課題の1つ。
- 都では通勤時間をずらすことで満員電車の混雑緩和と働き方改革を促進する「時差Biz」に取り組んでいる

テレワーク

- ICT（インターネットやパソコン、スマートフォン等）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方

ダイバーシティ

【動物愛護の推進】

殺処分ゼロの実現

(2016年度末)

203頭
(犬10頭 猫193頭)

(2018年度末)

0頭
(犬0頭 猫0頭)

殺処分ゼロ
を達成



動物の殺処分の状況



1年前倒して
目標達成

犬・猫などの
登録譲渡対象団体

(2015年度)

46団体

(2019年9月)

62団体

16団体増